平成30年度に実施する主な事業

町営住宅建設事業
予算額４億6,926万円

町屋住宅イメージ

ＰＦＩ手法を取り入れて、旧警察官舎（町屋地区）に子育て世帯の定住化を目的とした地域優良賃貸住宅を建設します。

※ＰＦＩ手法
公共事業などの建設・維持管理などに民間の持つノウハウや資金を活用する新しい公共事業の手法

子育て支援センター・ファミリーサポート事業
予算額1,825万円

子育て支援センター

子育て不安の解消を図るため、親子の交流する場の提供や相談事業を実施します。また、既存施設の開所日数増や、新たに松田さくら保育園内に子育て支援センター機能を併設することで、利用者の増加に対応し、子育て世帯支援の充実を図ります。

未来トップランナー育成・応援助成金
予算額90万円

小児インフルエンザワクチン任意予防接種費用助成　予算額104万円

未来を担う若者を支援します

〈未来トップランナー育成・応援助成金〉中高生を対象に、文化・芸術・スポーツなど各分野においてトップランナーとして活躍することが期待される生徒の支援を実施します。

〈小児インフルエンザワクチン任意予防接種費用助成〉小・中学生を対象に、インフルエンザワクチン任意予防接種に係る費用の一部助成を開始します。

学校ＩＣＴ推進事業
予算額2,645万円

タブレットを使った授業

ＩＣＴを活用した教育の推進を図るため、小学校５年生から中学校３年生に配備したタブレットの維持管理や授業を効果的にサポートする支援員の派遣を実施します。

英語教育推進事業
予算額895万円

英語教育を充実させます

小・中学校における外国語指導助手（ＡＬＴ）の複数名配置を継続し、英語教育の充実・強化を図ります。更には、英語の学習意欲を高め、学力向上につなげるため、小・中学生を対象に、英語技能検定の検定料を全額補助する制度を創設します。

Yadoriki Healing Village 創生事業＜地方創生推進事業＞
予算額1,050万円

寄七つ星ドッグラン

平成28～29年度に取り組んだ寄ドッグラン（現在は寄七つ星ドッグラン）を中心とした地方創生事業「Yadoriki Healing Village 創生事業」を更に加速させ、経済のエンジンを回していくための組織運営や、地域資源を活用した商品の開発支援を実施します。

複合拠点施設整備事業＜地方創生推進事業＞
予算額5,000万円

新機能が加わります

平成29年度にスポーツクライミングなどの施設を整備した文化センターのオープニングイベントを開催します。また、国際交流拠点として振興を図るため会議室などの改修を行います。

女性が輝き活躍するコンパクトシティ創生事業＜地方創生推進事業＞
予算額8,000万円

女性活躍啓発セミナーの様子

平成29年度に策定した計画などに基づき、組織などを組成するとともに、民間事業者などと連携して町が抱える課題を解消するために、女性目線の提案を実行に移します。更には、旧松田土木事務所を改修することで、町有施設の有効活用を図ります。

県西地域活性化プロジェクト推進事業＜地方創生推進事業＞
予算額1,738万円

国際交流拠点を整備します

松田町を含む県西地域２市８町と神奈川県が連携し、未病改善を主なテーマに地域活性化を図ります。松田町では、交通の要衝であることを活かして、駅周辺地域の案内機能の整備やインバウンド対策も視野に国際交流事業の推進を図ります。

平成29年度松田町一般会計補正予算の主な内容

一般会計補正予算（第10号）
平成30年２月19日議決

【歳　出】

松田中学校施設調査	358万円
予備費	△358万円

一般会計補正予算（第11号）
既定の歳入歳出予算から984万円を減額　平成30年３月８日議決

【歳　入】（主なもの）

国庫支出金	△908万円
県支出金	△179万円

【歳　出】（主なもの）

住民情報システム管理費	167万円
火葬料援助費	52万円
障害福祉サービス等給付費	1,216万円
小児医療費助成事業	△289万円
保育所運営事業	342万円
母子保健事業	47万円
道路橋梁費	△2,112万円
広域消防事務負担金	△885万円
予備費	700万円

平成29年度一般会計予算総括表

補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
463,270万円	△984万円	462,286万円